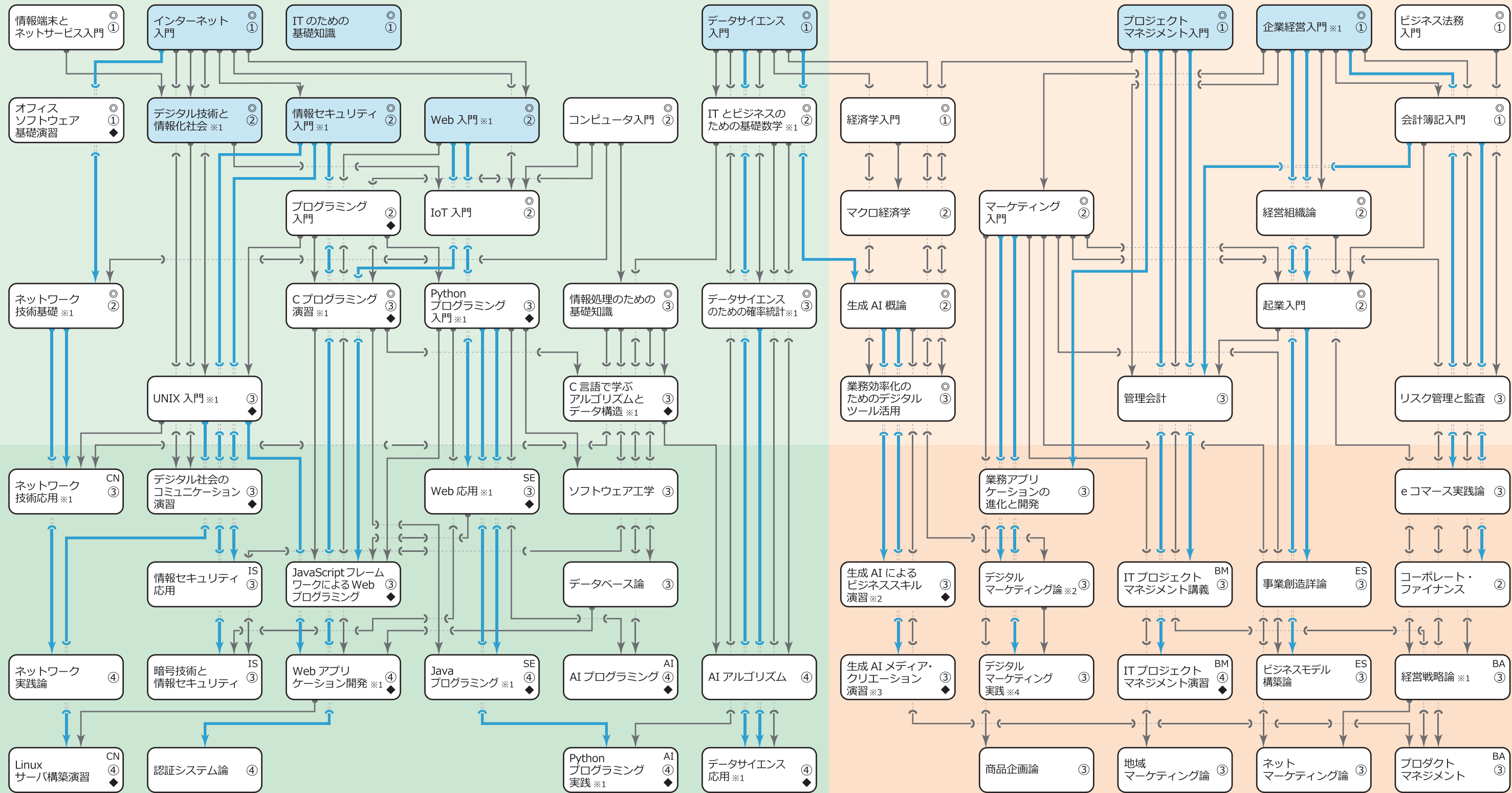


テクノロジー系

ビジネス系

専門基礎科目（1・2 年次配当）

専門応用科目（3 年次配当）



卒業研究科目（4 年次配当）

ゼミナール ※6

ネットワーク / セキュリティ / ソフトウェア / AI デジタルマーケティング ※5 / 管理 / 起業 / 経営 IT 総合学

- 必修科目 ◆ 演習科目 必須履修前提条件 必須履修前提条件（トンネル）
① ～ ④ 科目レベル ◎ 一斉開講科目 推奨履修前提条件 推奨履修前提条件（トンネル）

<ゼミナール担当教員指定科目>

CN：ゼミナール（ネットワーク） IS：ゼミナール（セキュリティ） SE：ゼミナール（ソフトウェア） AI：ゼミナール（AI）

BM：ゼミナール（管理） ES：ゼミナール（起業） BA：ゼミナール（経営）

「ゼミナール（IT 総合学）」の担当教員が指定する科目はないが、専門応用科目から 4 単位以上修得する必要あり

※1 旧科目名については「科目コード一覧」をご確認ください。

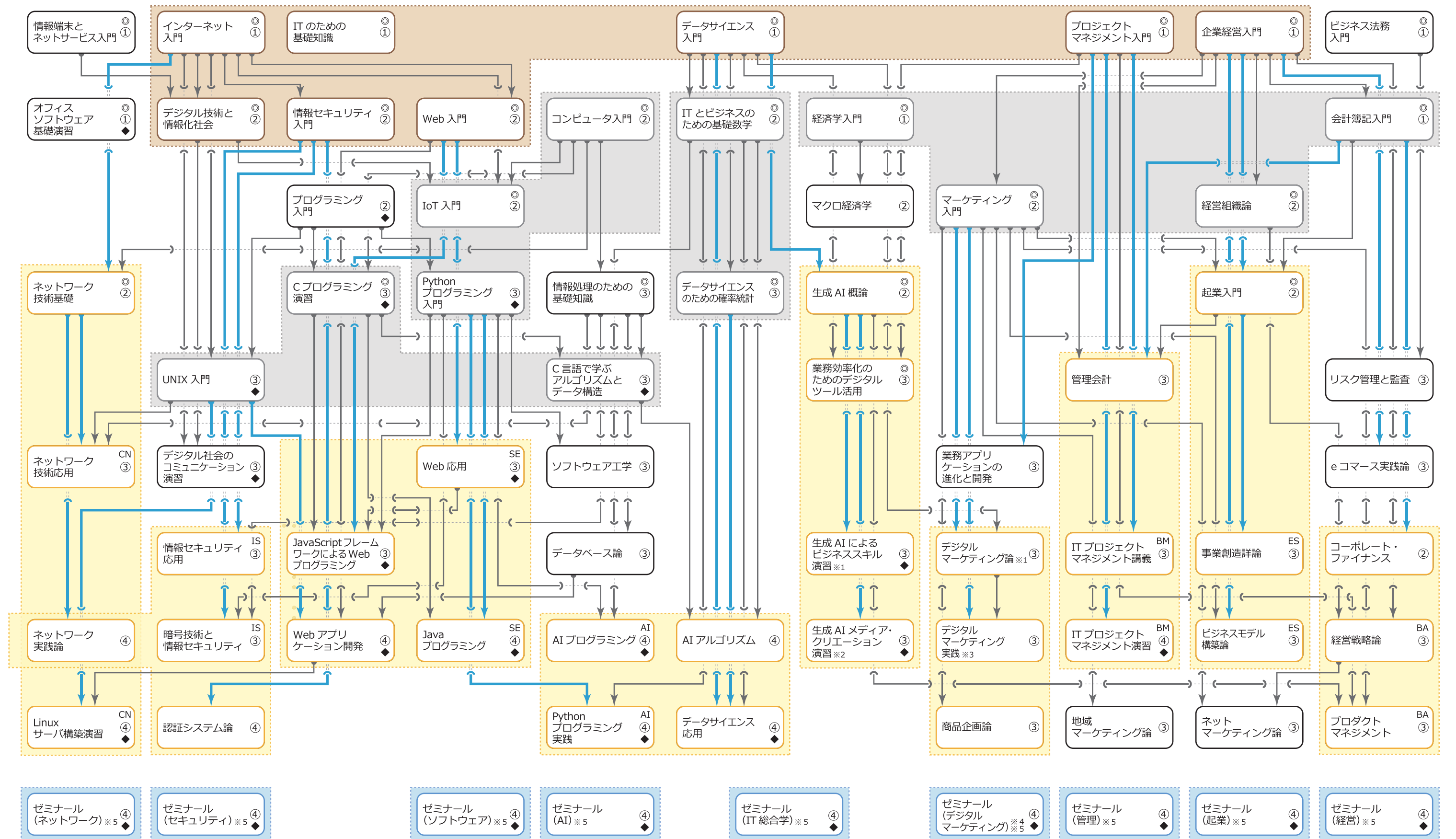
※2 2026 年度春学期に開講予定 ※3 2026 年度秋学期に開講予定 ※4 2027 年度春学期に開講予定 ※5 2027 年度秋学期に開講予定

※6 履修を希望するゼミナールが開講する学期開始時点で、以下の要件を満たしていること

- ・4 年次であること（早期卒業が許可されている場合のみ 3 年次でも可）
- ・卒業要件単位を 100 単位以上修得していること
- ・教養科目「スタディスキル実践」の単位を修得していること
- ・「IT 総合学基礎」のマイクロクレデンシャルを取得していること
- ・希望するゼミナールが指定するマイクロクレデンシャルを取得していること。なお「ゼミナール（IT 総合学）」ではマイクロクレデンシャルの指定はなし
- ・希望するゼミナール担当教員が指定する科目の単位を修得していること

テクノロジー系

ビジネス系



ゼミナール (ネットワーク) ※5 ◆
ゼミナール (セキュリティ) ※5 ◆
ゼミナール (ソフトウェア) ※5 ◆
ゼミナール (AI) ※5 ◆
ゼミナール (IT 総合学) ※5 ◆
ゼミナール (デジタルマーケティング) ※4 ◆
ゼミナール (管理) ※5 ◆
ゼミナール (起業) ※5 ◆
ゼミナール (経営) ※5 ◆

ブロンズバッジ シルバーバッジ ゴールドバッジ プラチナバッジ

◆ 演習科目

必須履修前提条件 必須履修前提条件 (トンネル)

① ~ ④ 科目レベル ◎ 一斉開講科目

推奨履修前提条件 推奨履修前提条件 (トンネル)

<ゼミナール担当教員指定科目>
CN: ゼミナール (ネットワーク) IS: ゼミナール (セキュリティ) SE: ゼミナール (ソフトウェア) AI: ゼミナール (AI)
BM: ゼミナール (管理) ES: ゼミナール (起業) BA: ゼミナール (経営)
「ゼミナール (IT 総合学)」の担当教員が指定する科目はないが、専門応用科目から 4 単位以上修得する必要あり

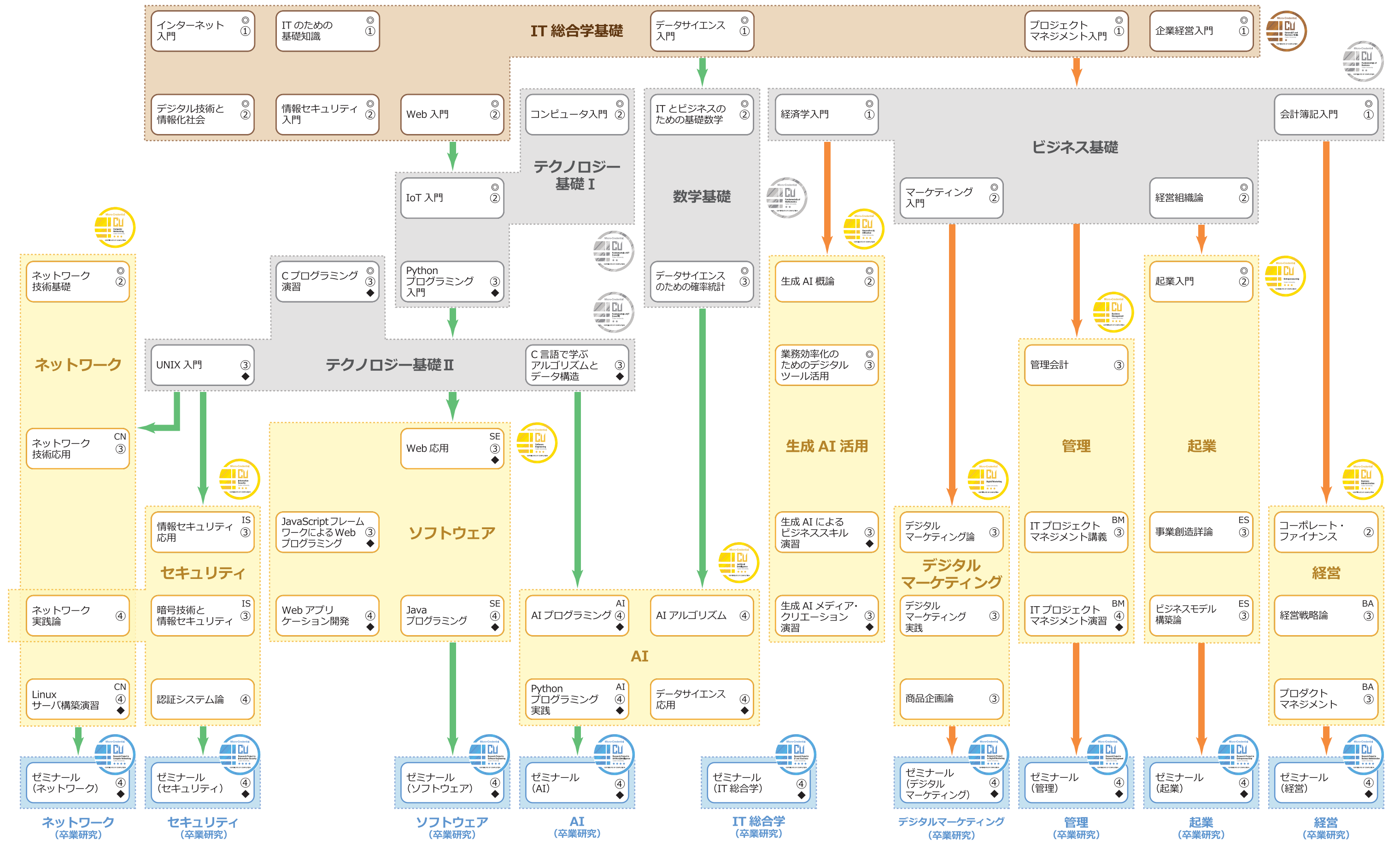
※1 2026 年度春学期に開講予定 ※2 2026 年度秋学期に開講予定 ※3 2027 年度春学期に開講予定 ※4 2027 年度秋学期に開講予定

※5 履修を希望するゼミナールが開講する学期開始時点で、以下の要件を満たしていること

- ・4 年次であること (早期卒業が許可されている場合のみ 3 年次でも可)
- ・卒業要件単位を 100 単位以上修得していること
- ・教養科目「スタディスキル実践」の単位を修得していること
- ・「IT 総合学基礎」のマイクロクレデンシャルを取得していること
- ・希望するゼミナールが指定するマイクロクレデンシャルを取得していること。なお「ゼミナール (IT 総合学)」ではマイクロクレデンシャルの指定はなし
- ・希望するゼミナール担当教員が指定する科目の単位を修得していること

テクノロジー系

ビジネス系



ブロンズバッジ
シルバーバッジ
ゴールドバッジ
プラチナバッジ

◆ 演習科目
 → テクノロジー系マイクロレデンシャル取得前提条件
 → ビジネス系マイクロレデンシャル取得前提条件

① ~ ④ 科目レベル
 ◎ 一斉開講科目

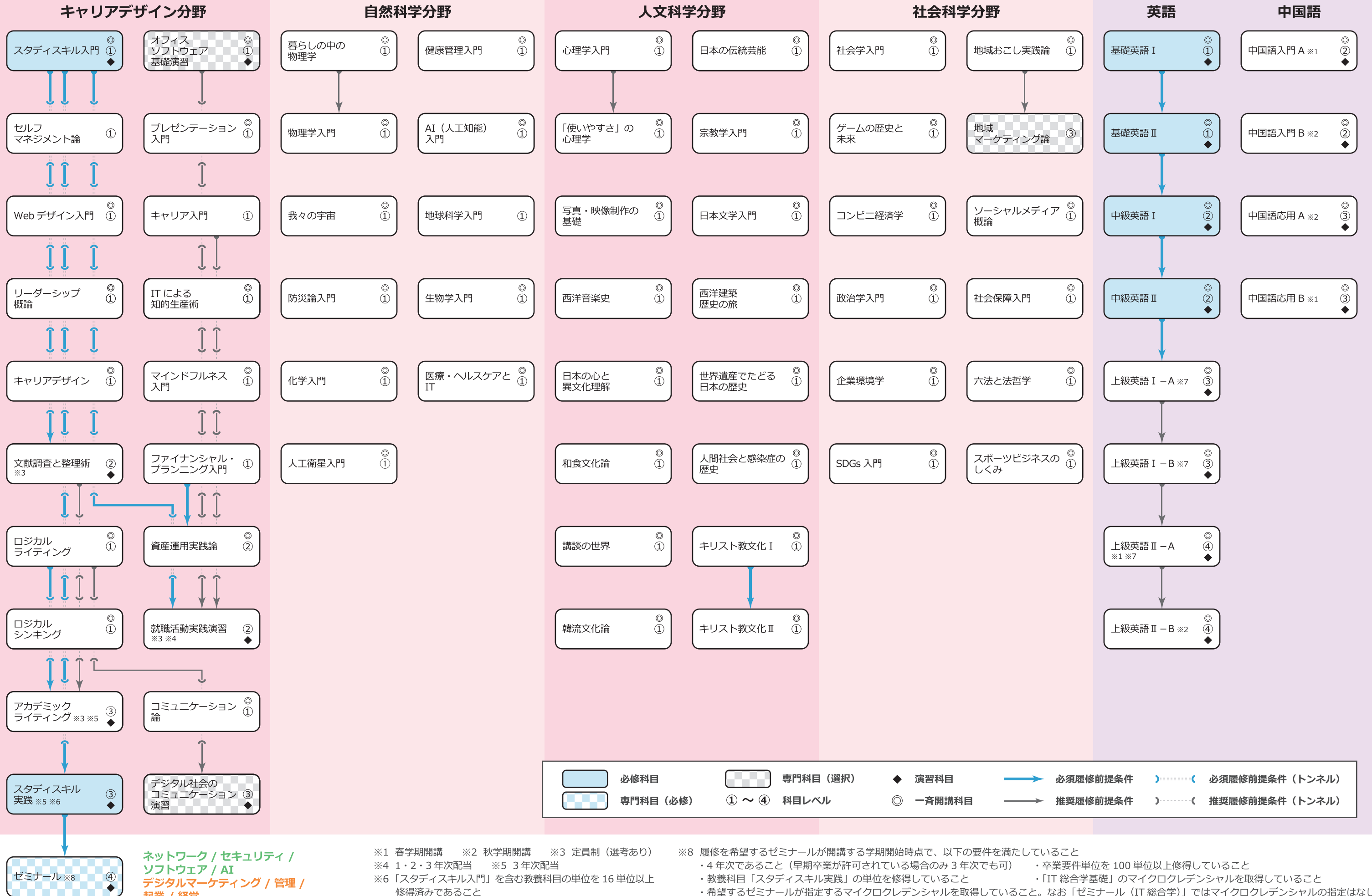
<ゼミナール担当教員指定科目>
 CN : ゼミナール (ネットワーク) IS : ゼミナール (セキュリティ) SE : ゼミナール (ソフトウェア) AI : ゼミナール (AI)
 BM : ゼミナール (管理) ES : ゼミナール (起業) BA : ゼミナール (経営)
 「ゼミナール (IT 総合学)」の担当教員が指定する科目はないが、専門応用科目から 4 単位以上修得する必要あり

【MC カリキュラム】2025 年度秋学期 教養・外国語科目 科目履修体系図

【2025 年 6 月現在】

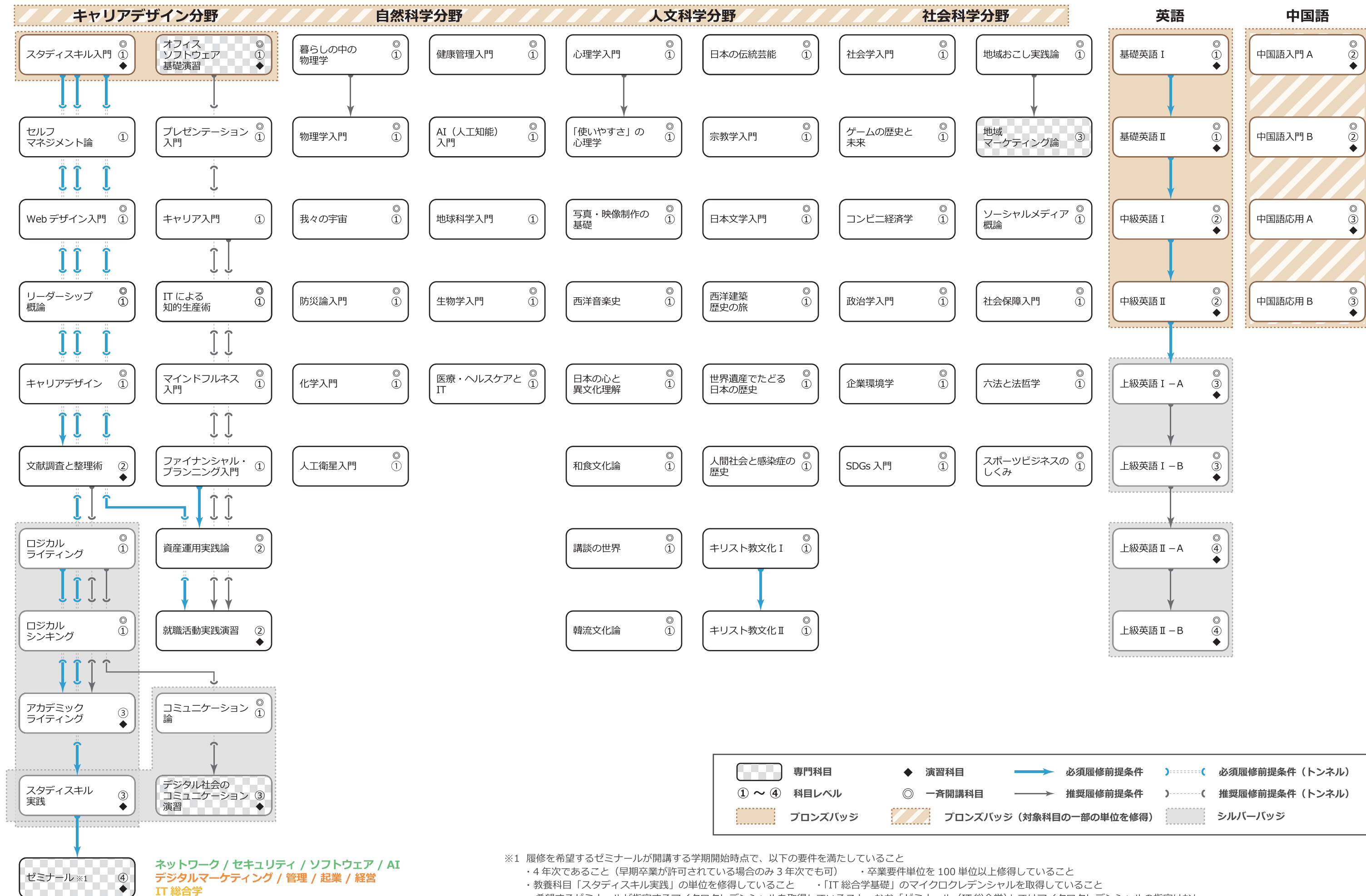
教養科目（1～3 年次配当） 指定の無い限り、教養科目は 1 年次から受講可能

外国語科目（1～3 年次配当）



教養科目（1～3 年次配当） 指定の無い限り、教養科目は 1 年次から受講可能

外国語科目（1～3 年次配当）



※1 履修を希望するゼミナールが開講する学期開始時点で、以下の要件を満たしていること

- ・ 4 年次であること（早期卒業が許可されている場合のみ 3 年次でも可）
- ・ 卒業要件単位を 100 単位以上修得していること
- ・ 教養科目「スタディスキル実践」の単位を修得していること
- ・ 「IT 総合学基礎」のマイクロレデンシャルを取得していること
- ・ 希望するゼミナールが指定するマイクロレデンシャルを取得していること。なお「ゼミナール（IT 総合学）」ではマイクロレデンシャルの指定はなし
- ・ 希望するゼミナール担当教員が指定する科目の単位を修得していること

教養科目（1～3 年次配当） 指定の無い限り、教養科目は 1 年次から受講可能

外国語科目（1～3 年次配当）

